



令和5年度 特別展「古代交通の要衝－二上山の諸峠を越えて－」

本市には、古代から主要な街道が通っており、交通の要衝として強く意識されてきました。中世以降も、諸峠を越えて河内方面などと結ばれ、村と村をつなぐ生活道路として、また社寺への参詣道として用いられました。本特別展では、二上山の諸峠を越えて、道と共に発展してきた本市の歴史を展示資料からたどります。

◆日時

令和5年10月28日(土)～12月26日(火)

◆場所

香芝市二上山博物館特別展示室(香芝市藤山1-17-17)
※近鉄下田駅下車徒歩約12分、JR香芝駅下車徒歩約14分

◆関連行事

○特別展記念講演会 令和5年11月3日(金・祝) 14:00～16:00(開場13:00)

「古代交通から読み解く日本史」

講師:近江 俊秀氏(文化庁文化財第二課 主任文化財調査官)

○第2回公開講演会 令和5年12月10日(日) 14:00～15:30(開場13:00)

「二上山麓の交通路－古墳時代を中心に－」

講師:神庭 滋氏(葛城市歴史博物館 課長補佐)



古代交通の要衝 —二上山の諸峠を越えて—

大和と河内の間に聳える二上山には、北から関風峠、田尻峠、穴虫峠、岩屋峠、竹内峠の諸峠があります。『古事記』や『日本書紀』にみえる大和の西の要である「大坂(越)」は、この二上山峠に当たる説が有力です。当国史名にも記されて、ききかた不明ながらも、交通の要衝として強く意識されていたことが分かります。また、中世以降も諸峠を越えて河内方面などと結ばれ、東西の交通路として、伊勢街道、田原本街道、堺街道があり、南北には、長谷街道、富海街道、瓦井街道、太子道がありました。これらの道は、村と村を繋ぐ生活道路に始まり、長谷・伊勢、富海・吉野・大和などへの参詣道として、またたがみ文化センターを越えて物資の輸送が根拠となって、産業道路としても大いに利用されました。

本特別展では、二上山の諸峠を越えて、道と共に発展してきた本市の歴史をたどってみたいと企画しました。

特別展記念講演会

【日時】令和5年11月3日(金・祝) 14時～16時(開場:13時～)
【議題】「古代交通から読み解く日本史」
【講師】近江 俊秀氏(文化庁文化財第二課 主任文化財調査官)
【会場】ふたかみ文化センター1階・市民ホール
【定員】200名 先着順受付

第2回公開講演会

【日時】令和5年12月10日(日) 14時～15時30分(開場:13時～)
【議題】「二上山麓の交通路－古墳時代を中心に－」
【講師】神庭 滋氏(葛城市歴史博物館 課長補佐)
【会場】ふたかみ文化センター2階・第1～3会議室
【定員】150名 先着順受付

【お役者付】 香芝市観光局(0745-77-1700)

【受付開始】令和5年10月5日(水)【料金】無料
【申込方法】メール (infomuseum@kashiba-mirai.com) メール申込みフォーム

FAX (0745-77-1601) もしくは博物館受付カウンターにてお申込みください。
※延長・日時・日中開催のご案内は別途。お電話 (FAX) でお申込みされた方は FAX 番号も
ふたかみ展覧委員の方は会員登録番号も合わせてお申し込みください。

香芝市二上山博物館

〒638-0243 奈良県香芝市藤山1-17-17 ふたかみ文化センター1F
TEL 0745-77-1700 FAX 0745-77-1601
URL <http://kashiba-mirai.com/>
Eメール infomuseum@kashiba-mirai.com
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日 毎週月曜日(祝祭日に当たる場合は休館日ではありません)
入館料 一般500円、要・小学生250円、小・中学生100円
※特別展「古代交通の要衝」は別途観覧料がかかります。

香芝市二上山博物館の周辺地図

【本件に関するお問い合わせ先】
香芝市藤山1-17-17(ふたかみ文化センター 香芝市二上山博物館内)
文化財課(担当:奥田・西垣・上田)
☎0745-77-1700